

INTERVIEW

インタビュー

**Q** 盛岡西消防署から、昨年4月に、葛巻分署へ異動してまいりました。八幡平市松尾の自宅から、約1時間掛けて通勤しています。

家族は、母と妻、息子と4人暮らして、娘は独立して盛岡市にいます。

夏はOB野球と、あまり上達しません。10年前に始めたゴルフを楽しんでいます。冬は、昨シーズンから18年振りに復活したスキーです。一応は1級の資格を持っていて、安比高原スキー場のスクールで、子どもたちに教えたりもしています。

**Q** 皆さんの「財産」を守る火災対応のほか、「生命」を守る救急の対応も重要な役割です。救急の出動件数は年々、増加する傾向にあります。

救急車は、県立病院等への搬送があると、約3時間は戻れません。今年春から「ドクターヘリ」の運行が始まり、搬送等も少しスムーズになりました。

**Q** 町民へのメッセージを。

安全・安心な町づくりのために、地域の皆さんや消防団の方々と一緒になって、頑張りたいと思います。

盛岡中央消防署 葛巻分署長

たかはし こういち  
高橋 功一 さん (53歳)



住民と一緒に安全・安心な町づくりを

**Q** 葛巻町民の印象は。

地元の消防団と関わる中で、葛巻町はとても、まとまりがあると感じます。昨年は、火災件数ゼロでしたが、今年はずでに3件が発生。分署員だけでは対応できませんので、地元消防団の方々に助けられています。

**Q** 消防署の役割は。

皆さんの「財産」を守る火災対応のほか、「生命」を守る救急の対応も重要な役割です。救急の出動件数は年々、増加する傾向にあります。

中崎議長が総務大臣表彰

中崎和久議長は10月5日、総務大臣表彰を受賞しました。東京都の全国町村会館で開催された表彰式では、中崎議長が、全国町村議会の受賞者を代表して受賞するとともに、代表謝辞を述べました。

この賞は、町議会議長として12年以上にわたり、議会運営はもとより、地域の振興・発展に尽くした功績が認められたものです。



中崎議長  
榎床総務大臣から表彰される

情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

7月	27,000円	(盛岡北部畜産共進会ほか)
8月	50,000円	(くずまき夏まつりほか)
9月	14,000円	(高砂荘敬老会ほか)

**編集後記**

連日30度を超す暑さが9月中旬まで続き、人、牛、農作物まで、耐え忍ぶ毎日でしたが、朝夕肌寒く、近づく冬を感じさせられる今日この頃です。

故橋場清廣議員に替わり、広報発行常任委員長を務めることになりました。

議会は、くずまきテレビで視聴できませんが、前委員長の志を引き継ぎ、見やすい紙面づくりに、委員会一同で励んでいこうと思います。

広報発行常任委員長  
山岸 はる美

「くずまき議会だより」は、ユニバーサルカラーとユニバーサルフォントに対応しており、より多くの方に視認しやすく、判読しやすくように配慮して制作しております。一部当たり約42円で作成されています。

印刷：川口印刷工業株式会社 〒020-0841 岩手県盛岡市羽場10-1-2

